

補助金概要調書

補助金名	エコツーリズム推進事業補助金			
所管部課	経済部観光課 (TEL 23-5211(直通))			
補助対象者	米子市観光協会			
補助開始年度	平成19年			
交付目的	エコツーリズム推進法が制定され、エコツアーは観光施策の中心となることが予想されることから、大山・中海圏の豊かな自然、歴史、文化資源を生かしたエコツーリズムを推進する。			
補助金額と過去の補助実績()は一般財源額	H17年度実績	H18年度実績	H19年度実績	H20年度予算額
	()千円 ()千円	()千円 ()千円	600千円 (600)千円	600千円 (600)千円
補助事業の内容	1 エコツアーの調査、研究及び開発 2 エコツーリズム推進研修会開催 3 エコツアー実施 皆生ビーチウォーク(ライフセーバーが案内する皆生海岸を中心としたエコウォーキングツアー) リスタートツアー(人生のリスタートをする世代を対象に、座禅、神社、森林散策、温泉などでのエコ、リフレッシュツアー)			
補助事業に係る経費	補助事業の全体経費	600 千円		
	内補助対象経費	600 千円		
	補助対象経費の内訳	1 エコツアーの調査、研究及び開発 2 エコツーリズム推進研修会開催 3 エコツアー実施 などエコツーリズムの推進に資する事業の実施に要する費用		
補助金額の算出方法	補助率、補助額の考え方	補助対象経費の額に相当する額を超えない範囲で予算に定める額		
	限度額	無		
補助金の財源等	市単独	一般財源 特定財源 ()		
	国県等	直接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
	協調	間接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
補助事業の効果及び効果の検証方法等	エコツーリズムを大山・中海地域全体で取り組むことが重要。鳥取県、周辺市町村、観光協会及びNPO法人などが協働して、ツアーの造成、実施及び情報発信することで、誘客を図り、地域の活性化を促進する。 検証はエコツアー商品取扱い数で行う。			
終期の設定 (例外を適用する場合にはその理由等)	平成22年度で終了する。 地域資源の発掘、磨き上げをして商品化する必要があり、関係機関で構成する「大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会」や観光協会が取り組む商品造成事業を支援し、圏域のエコツーリズムの推進を目指す必要がある。 平成20年度～22年度の3年度間を目途に実施する。			
その他参考事項 (過去の見直しの経過等)				